

シンポジウム

子ども中心の いじめ解決に向けて

～いじめ対応と重大事態調査の最前線～

2026年2月28日(土)

13:30～16:30 (受付開始 13:00)

弁護士会館2階クレオA (千代田区霞が関1-1-3)

東京メトロ丸ノ内線、日比谷線、千代田線「霞ヶ関駅」B1-b出口より直通

主催：東京弁護士会

会場参加 200名(先着順)
Zoomウェビナー 500名(先着順)



ウェビナーにはこちらのURLからご参加ください。
https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_HwXDpdVrSCeFrgpixBtYhQ

※事前登録は不要です。当日、開始時間になりましたら、
QRコードまたはURLからアクセスしてください。

入場無料
どなたでもご参加
いただけます

いじめ防止対策推進法施行から12年
が経過し、学校に求められるいじめに
対する姿勢や対応が明確になりました。

しかし、この12年の間に、いじめ対
応やいじめ重大事態調査の場面で、当
事者である子どもたちの傷つきや葛藤
は十分にケアされてきたでしょうか。

学校現場でのいじめ防止対策推進法の
趣旨の理解が不十分であったり、法律
の定める広範な「いじめ」の定義によ
ってとまどいが生じている状況も見ら
れます。

本シンポジウムでは、子どもたちか
らのアンケートや実態調査を踏まえ、
各界の専門家のお話も聞きながら、
子どもの最善の利益とその前提となる
子どもの意見表明権保障の視点から、
子どもたちの傷つきや葛藤に対して、
教育に携わる大人たちがどのようにア
プローチしていくか、共に考えます。

お問合せ先



東京弁護士会人権課
03-3581-2205

プログラム

第1部

基調報告 ① 子どもたちへの「いじめ」に関するアンケート調査の報告

基調報告 ② 弁護士が関与した いじめ重大事態調査の実情と課題

第2部

パネルディスカッション

「子ども中心のいじめ解決のために、何が求められるか」

ファシリテーター：佐藤香代弁護士 パネリスト：建部豊さん、牧野晶哲さん、桑原斉さん

建部豊さん

帝京大学大学院教職研究科
教授。早大卒後、公立中学
校社会科教諭として勤務
し、その後18年間、都教育
行政に従事。世田谷区中学
校長を経て定年退職。教員
研修講師のほか、自閉症児
の保護者としての立場で
講演も行う。

牧野晶哲さん

白梅学園大学准教授。
スクールソーシャルワー
クを中心に研究・教育、
各地での研修・人材育成
等に携わる。子どもを取り
巻く環境への支援を重視し、いじめ・不登校な
どの課題に向き合う実践
と研究を続けている。

桑原斉さん

埼玉医科大学教授・副診
療部長。児童青年精神医
学を専門とし、科学的根
拠に基づく標準的な診療
の実践に注力。子どもの
こころ専門医など多数の
資格を有し、いじめによ
る心的外傷や発達障害な
どの診療にも取り組む。